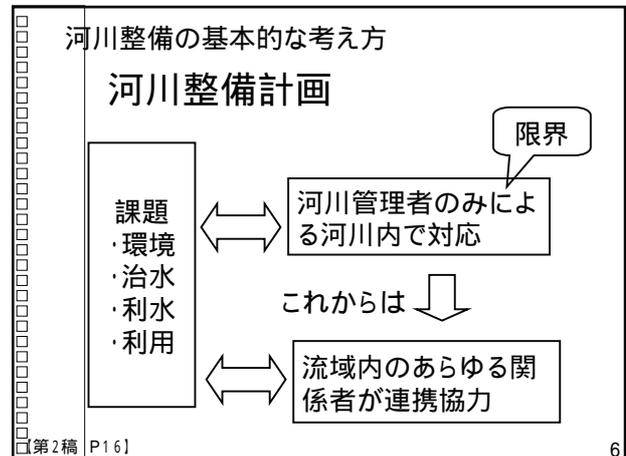
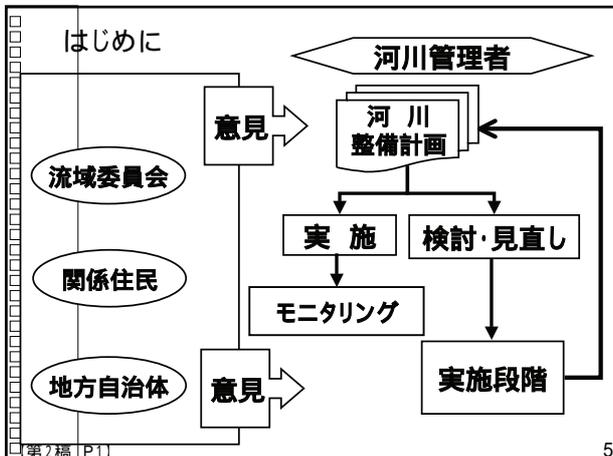
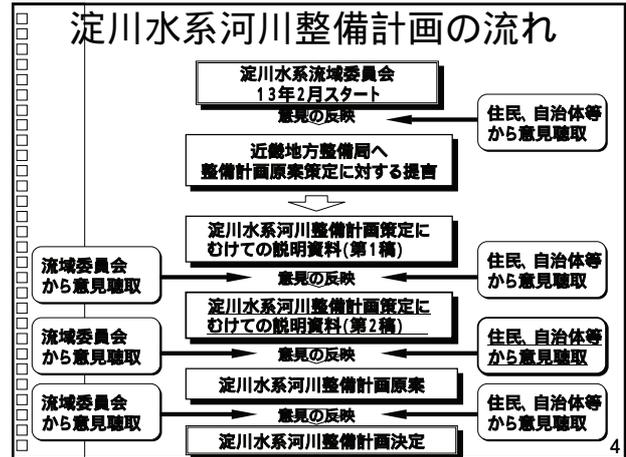
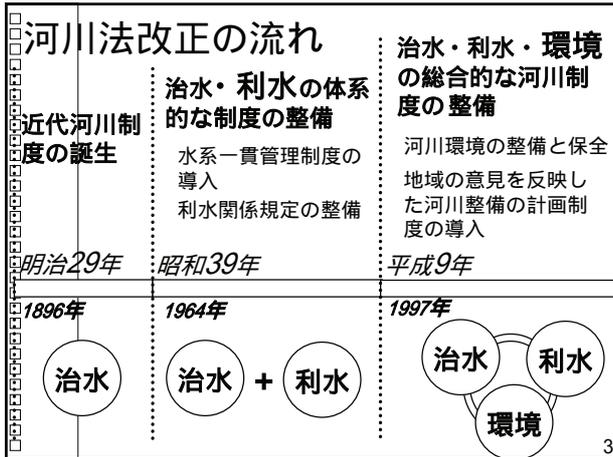


淀川水系河川整備計画についての意見交換会

国土交通省 近畿地方整備局
 猪名川河川事務所
 猪名川総合開発工事事務所

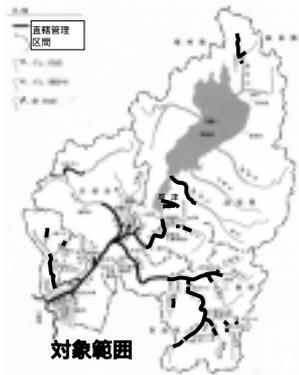
淀川水系河川整備計画についての意見交換会

国土交通省 近畿地方整備局
 猪名川河川事務所
 猪名川総合開発工事事務所

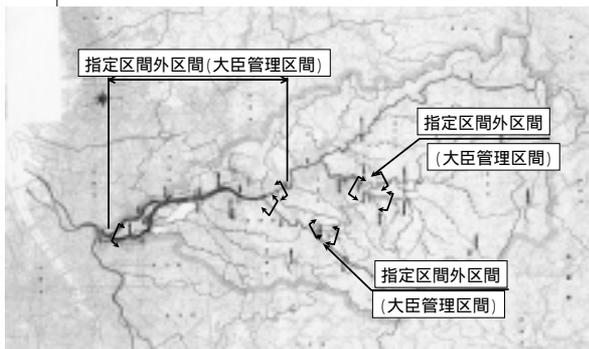


対象範囲

期間
20～30年



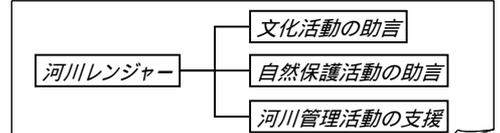
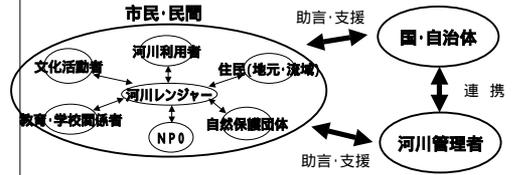
指定区間外区間(大臣管理区間)



計画策定

5.1.2 情報の共有と公開、住民との連携・協働、関係団体・自治体・他省庁との連携 検討

河川レンジャーの試行・検討



河川環境

河川環境

これまでの河川整備

洪水氾濫頻度の減少

昭和40年

昭和45年



昭和40年 豊中市利倉地区

昭和45年 豊中市利倉地区

これまでの河川整備

多量の水利用

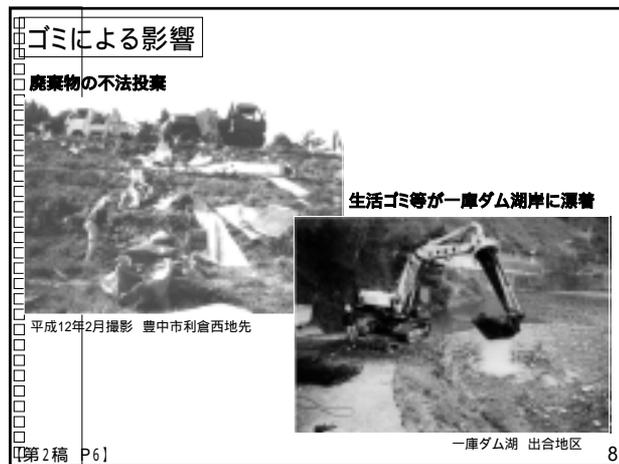
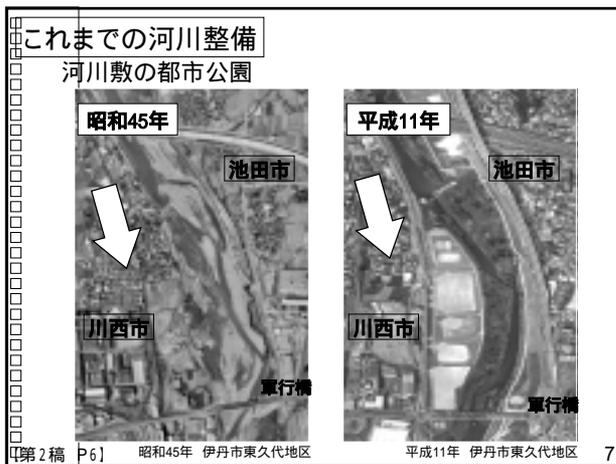
一庫ダム湖周辺

阪急日生ニュータウン

一庫ダム



平成15年3月撮影 川西市美山台地区



河川環境(整備方針)

今後の河川整備は、

- ・水辺にワンド、たまり
- ・水位の変動による冠水・攪乱域
- ・変化に富んだ地形
- ・多様な生態系

が形成されていた頃の
河川環境を**強く意識**

[[第2稿 P18]] 9

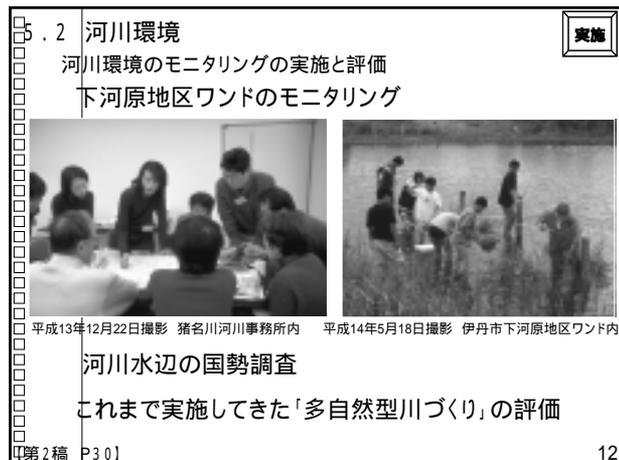
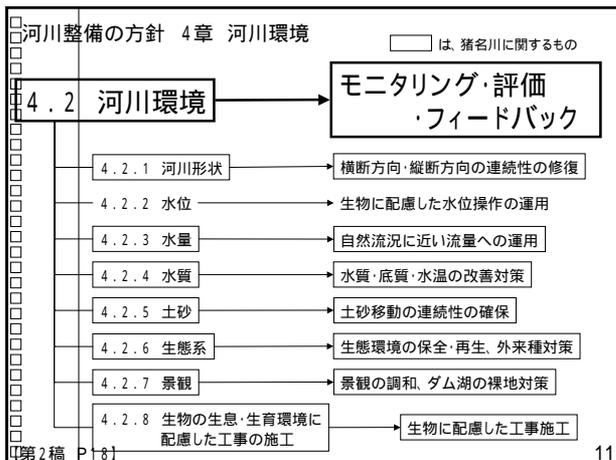
河川環境(整備方針)

河川環境を保全・再生していくに際しては、人工的な改変によって川をかたち造るのではなく、

『川が川をつくる』

のを手伝うという考え方を念頭に実施

[[第2稿 P18]] 10

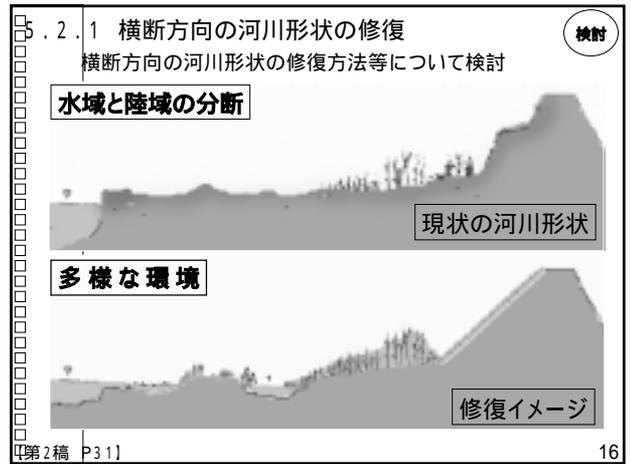
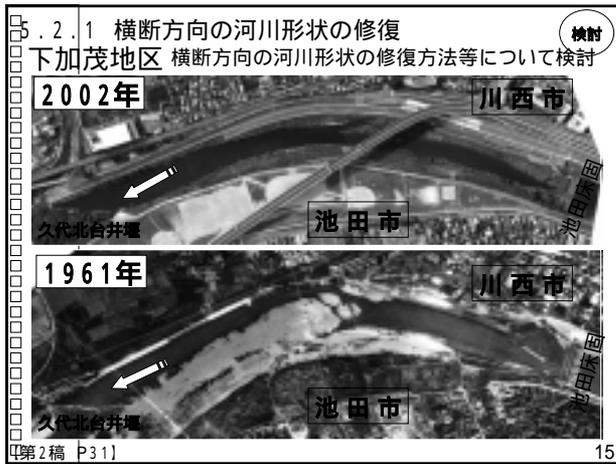
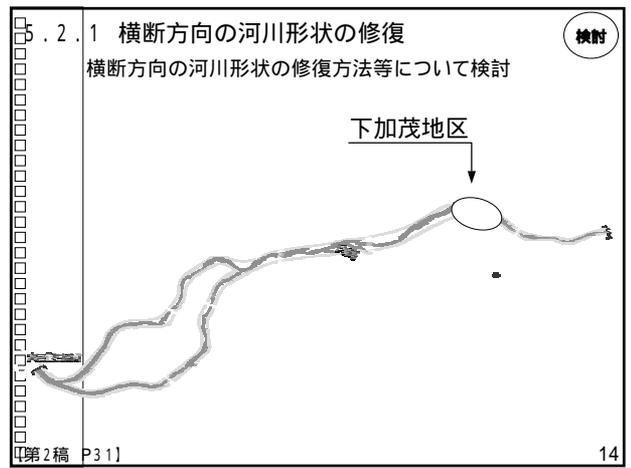


河川整備の方針 4章 河川環境

4.2 河川環境

- モニタリング・評価・フィードバック
- 4.2.1 河川形状
 - 横断方向・縦断方向の連続性の修復
- 4.2.2 水位
 - 生物に配慮した水位操作の運用
- 4.2.3 水量
 - 自然流況に近い流量への運用
- 4.2.4 水質
 - 水質・底質・水温の改善対策
- 4.2.5 土砂
 - 土砂移動の連続性の確保
- 4.2.6 生態系
 - 生態環境の保全・再生、外来種対策
- 4.2.7 景観
 - 景観の調和、ダム湖の裸地対策
- 4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工
 - 生物に配慮した工事施工

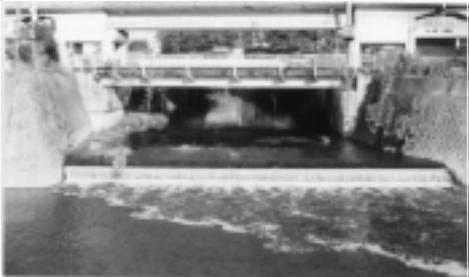
〔第2稿 P19〕 13



5.2.1 縦断方向の河川形状の修復

魚類等の遡上・降下に配慮した構造検討

事例(施工前)



[[第2稿 P31]] 境川水系融川 いたち川・柏尾川合流点床止 19

検討

5.2.1 縦断方向の河川形状の修復

魚類等の遡上・降下に
配慮した構造検討

事例(施工後)



魚が遡上している

[[第2稿 P31]] 境川水系融川 いたち川・柏尾川合流点床止 20

検討

5.2.1 縦断方向の河川形状の修復

魚類の遡上・降下に配慮した方策を実施の可否も含めた検討

事例(青野ダムの魚道)

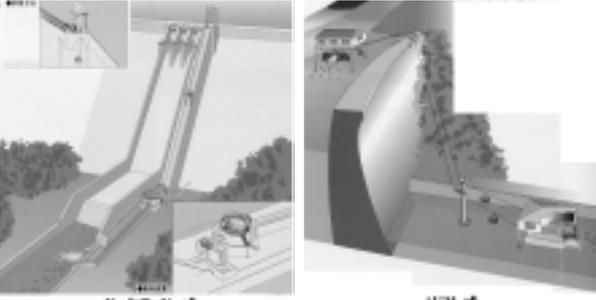



[[第2稿 P31]] 21

検討

5.2.1 縦断方向の河川形状の修復

魚類の遡上・降下に配慮した方策を実施の可否も含めた検討



インゲライン式 リフト式

[[第2稿 P31]] 22

検討

河川整備の方針 4章 河川環境

4.2 河川環境

- 4.2.1 河川形状 → 横断方向・縦断方向の連続性の修復
- 4.2.2 水位 → 生物に配慮した水位操作の運用
- 4.2.3 水量 → 自然流況に近い流量への運用
- 4.2.4 水質 → 水質・底質・水温の改善対策
- 4.2.5 土砂 → 土砂移動の連続性の確保
- 4.2.6 生態系 → 生態環境の保全・再生、外来種対策
- 4.2.7 景観 → 景観の調和、ダム湖の裸地対策
- 4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工 → 生物に配慮した工事施工

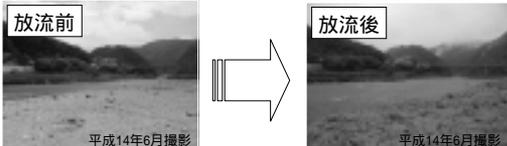
□ は、猪名川に関するもの

[[第2稿 P19]] 23

5.2.3 水量

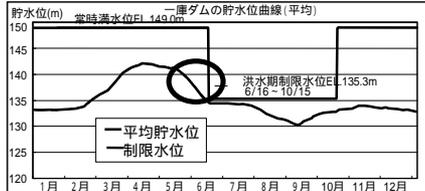
水位変動や攪乱の増大を図る試験放流を実施、適切な運用の検討

高山ダム攪乱放流状況 ダム放流量 25m³/s (平成14年6月11日実施)



放流前 放流後

平成14年6月撮影 平成14年6月撮影



一庫ダムの貯水位曲線(平均)

貯水位(m) 常時貯水位EL.149.0m

洪水期制限水位EL.135.3m (平均値=107.1%)

攪乱放流操作の(例)

[[第2稿 P32]] 24

検討

5.2.3 水量 検討

河川環境上必要な水量を検討、必要な諸調査を実施

三ヶ井井堰付近の流況

濁水時



平成6年8月31日撮影 伊丹市北河原地先

通常時



平成13年5月7日撮影 伊丹市北河原地先

〔第2稿 P 32〕 25

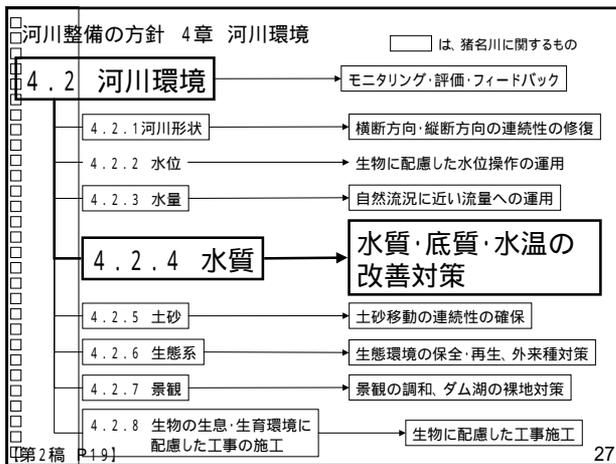
5.2.3 水量 検討

河川環境上必要な水量を検討、必要な諸調査を実施

具体的検討手法

- 維持流量把握のための諸調査の実施
- 維持流量の検討
- 維持流量の増加による環境改善の予測

〔第2稿 P 32〕 26



5.2.4 水質 実施

水質に関する取り組み

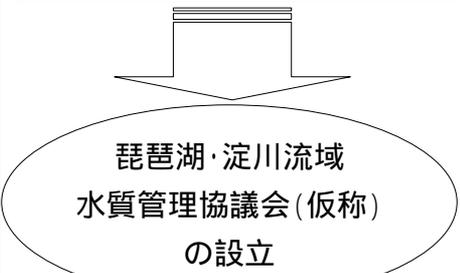
- 啓発活動
- 水物質循環の調査
- 水質監視の強化

〔第2稿 P 32〕 28

5.2.4 水質 検討

琵琶湖・淀川流域水質管理協議会（仮称）設立の検討

水質汚濁防止連絡協議会



**琵琶湖・淀川流域
水質管理協議会（仮称）
の設立**

〔第2稿 P 32〕 29

5.2.4 水質 検討

琵琶湖・淀川流域
水質管理協議会（仮称）の取り組み

- 水質目標の設定
- 情報共有の強化
- 住民との連携強化
- 水質事故防止・対処の強化
- 行動計画とフォローアップ

〔第2稿 P 33〕 30

5.2.4 水質

既設の選択取水設備の継続実施と、より効率的な操作方法等を検討

検討

中層取水の場合

模式図

分画フェンス

上流

一庫ダム

平成14年7月撮影 田尻川

[[第2稿 P33]] 31

5.2.4 水質

既設の深層曝気設備の継続実施と、より効率的な運転方法等を検討

検討

深層曝気設備

システム

平成7年3月撮影 一庫ダム湖

[[第2稿 P33]] 32

5.2.4 水質

一庫ダム湖の水質

実施

アオコ発生状況(田尻川)

平成14年7月撮影

	S58	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	
アオコ																					
淡水赤潮																					
異臭味障害																					
る過障害																					

[[第2稿 P34]] 33

5.2.4 水質

底質調査の継続実施と改善対策等の検討

検討

具体的調査手法(検討フロー)

底質調査結果の蓄積

底質改善必要性の判断

必要ないと判断

必要ありと判断

底質改善対策の検討・浚渫等の検討

底質改善対策の実施

事後モニタリング

底泥の採取

分析試料の作成

試験室における分析

[[第2稿 P34]] 34

河川整備の方針 4章 河川環境

4.2 河川環境

モニタリング・評価・フィードバック

4.2.1 河川形状 → 横断方向・縦断方向の連続性の修復

4.2.2 水位 → 生物に配慮した水位操作の運用

4.2.3 水量 → 自然流況に近い流量への運用

4.2.4 水質 → 水質・底質・水温の改善対策

4.2.5 土砂 → 土砂移動の連続性の確保

4.2.6 生態系 → 生態環境の保全・再生、外来種対策

4.2.7 景観 → 景観の調和、ダム湖の裸地対策

4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工 → 生物に配慮した工事施工

は、猪名川に関するもの

[[第2稿 P20]] 35

5.2.5 土砂

土砂移動の連続性の確保

検討

貯砂ダム

貯砂ダム

堆砂

ダム湖

ダンプ運搬

ダンプ運搬

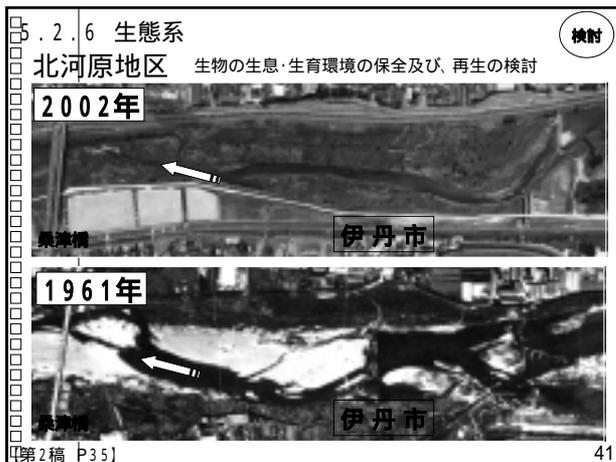
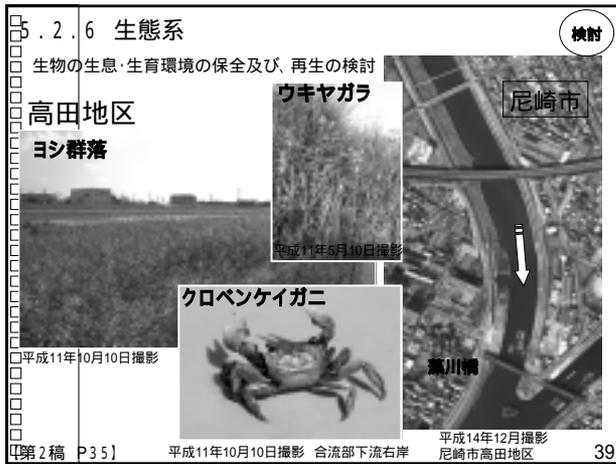
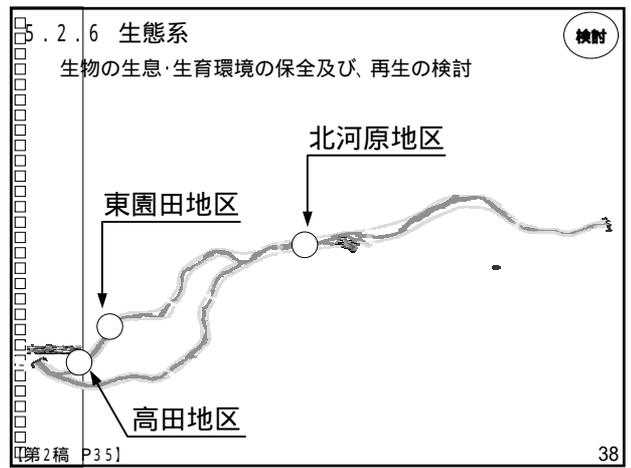
[[第2稿 P34]] 36

河川整備の方針 4章 河川環境

□ は、猪名川に関するもの

4.2 河川環境	モニタリング・評価・フィードバック
4.2.1 河川形状	横断方向・縦断方向の連続性の修復
4.2.2 水位	生物に配慮した水位操作の運用
4.2.3 水量	自然流況に近い流量への運用
4.2.4 水質	水質・底質・水温の改善対策
4.2.5 土砂	土砂移動の連続性の確保
4.2.6 生態系	生態環境の保全・再生、外来種対策
4.2.7 景観	景観の調和、ダム湖の裸地対策
4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工	生物に配慮した工事施工

【第2稿 P20】 37



5.2.6 生態系
外来種の対策を促進

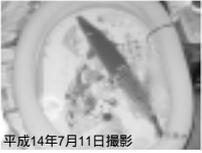
検討



ブラックバス



ネズミムギ(イネ科)



平成14年7月11日撮影

河川における外来種数の占める割合(%) (植物)
(国土交通省の直轄河川109水系)

河川	割合(%)
H7 庄内川	7.5
H8 銚路川	9.2
H7 姫川	9.5
H6 十勝川	26.1
H7 鶴見川	30.3
H11 猪名川	31.7

割合が低い河川 割合が高い河川

平成6~11年度河川水辺の国勢調査結果より

〔第2稿 P36〕 43

5.2.6 生態系
外来種の対策を促進

検討

関係機関、地域住民等と連携

条例制定に向けた調整・協議

広報・啓発

予防措置

すでに侵入した外来種への対応

調査・研究

〔第2稿 P36〕 44

河川整備の方針 4章 河川環境

4.2 河川環境

モニタリング・評価・フィードバック

4.2.1 河川形状 → 横断方向・縦断方向の連続性の修復

4.2.2 水位 → 生物に配慮した水位操作の運用

4.2.3 水量 → 自然流況に近い流量への運用

4.2.4 水質 → 水質・底質・水温の改善対策

4.2.5 土砂 → 土砂移動の連続性の確保

4.2.6 生態系 → 生態環境の保全・再生、外来種対策

4.2.7 景観 → 景観の調和、ダム湖の裸地対策

4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工 → 生物に配慮した工事施工

〔第2稿 P20〕 45

5.2.7 景観
ダム湖貯水池の法面の裸地化対策

検討

一庫ダム湖

高山ダムでの緑化試験施工の状況

施工範囲

着手前

平成14年6月撮影

制限水位へ移行後、約1ヶ月が経過

平成14年7月撮影

(平成14年7月現在)

〔第2稿 P36〕 46

河川整備の方針 4章 河川環境

4.2 河川環境

モニタリング・評価・フィードバック

4.2.1 河川形状 → 横断方向・縦断方向の連続性の修復

4.2.2 水位 → 生物に配慮した水位操作の運用

4.2.3 水量 → 自然流況に近い流量への運用

4.2.4 水質 → 水質・底質・水温の改善対策

4.2.5 土砂 → 土砂移動の連続性の確保

4.2.6 生態系 → 生態環境の保全・再生、外来種対策

4.2.7 景観 → 景観の調和、ダム湖の裸地対策

4.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工 → 生物に配慮した工事施工

〔第2稿 P21〕 47

5.2.8 生物の生息・生育環境に配慮した工事の施工

実施

外来種を持ち込む危険性があることから、土シート設置

淀川鶴殿地区

淀川鶴殿地区

排出ガス対策型建設機械使用の義務付

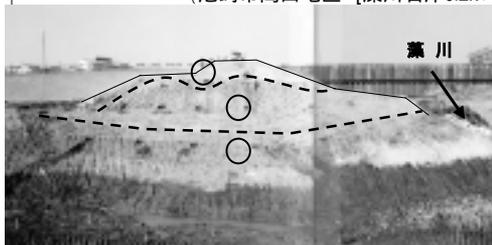
〔第2稿 P36〕 48

治水・防災

治水・防災

不均質な堤防内部

(尼崎市高田地区 [藻川右岸0.2k+148m])



- : 堤防^{かさ}高上げ(粘土混じり砂)
- : 旧堤防もしくは自然堤防(砂質粘土)
- : 原地盤(シルト混じり砂)

連続堤防に守られた下流低平地

< 尼崎市戸ノ内付近 >



< 猪名川・藻川分派点付近 >



被害の深刻さの増加

整備前

低い水位でゆっくり浸水し始める



水害の頻度は減少

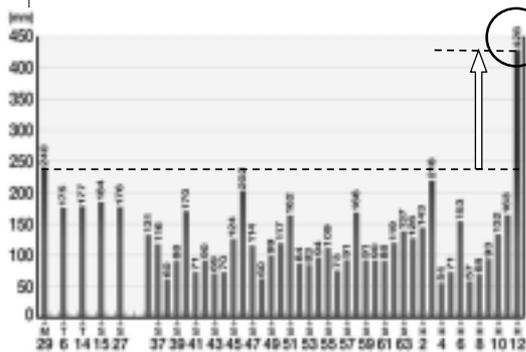
破堤時の被害の深刻度は増加

整備後

激しい流水により壊滅的な被害となる



過去の2倍近い降水量



※観測史上(明治24年から)第10位までの観測データ及び昭和35年以降の観測データより作成

治水・防災 4章

河川整備の基本的な考え方

破堤による被害の回避を究極的な目標とし、そのための施策に最優先で取り組む

〔第2稿 P.21〕 7

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

- (1) 破堤による被害の回避・軽減
 - 1) 日頃から備える
 - 2) 洪水時の対応
 - 3) 流域で水を貯める
 - 4) 堤防強化対策
- (2) 浸水被害の軽減
 - 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
 - 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減
- (3) 一連区間整備の完成等
- (4) 土砂対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

〔第2稿 P.21〕 8

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

実施

住民 ↔ 河川管理者 沿川自治体により構成

水害に強い地域づくり協議会(仮称)

- 部会 (日頃から備える)
- 部会 (洪水時の対応)
- 部会 (流域で水を貯める)

〔第2稿 P.36〕 9

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

- (1) 破堤による被害の回避・軽減
 - 1) 日頃から備える
 - 2) 洪水時の対応
 - 3) 流域で水を貯める
 - 4) 堤防強化対策
- (2) 浸水被害の軽減
 - 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
 - 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減
- (3) 一連区間整備の完成等
- (4) 土砂対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

〔第2稿 P.21〕 10

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

実施

住民 ↔ 河川管理者 沿川自治体により構成

水害に強い地域づくり協議会(仮称)

- 部会 (日頃から備える)
- 部会 (洪水時の対応)
- 部会 (流域で水を貯める)

〔第2稿 P.36〕 11

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

実施

河川情報表示板
平成14年6月撮影 伊丹市下河原

浸水実績表示
平成15年3月撮影 池田市木部町

〔第2稿 P.37〕 12

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

浸水想定表示

地域防災計画

猪名川・藻川浸水想定区域図

川西市防災マップ

〔第2稿 P37〕 13

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

防災訓練等

水防訓練状況
平成15年5月撮影
淀川左岸 大阪市旭区

〔第2稿 P37〕 14

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

土地利用の規制・誘導

盛土

〔第2稿 P37〕 15

Blank page with a vertical line on the left side.

16

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

水害に強い地域
づくり協議会(仮称)
河川管理者 沿川自治体により構成

住民

部会
(日頃から備える)

部会
(洪水時の対応)

部会
(流域で水を貯める)

〔第2稿 P36〕 17

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

広域防災施設整備対策(防災ステーション)

水防センター

ヘリポート

備蓄ヤード

〔第2稿 P38〕 18

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

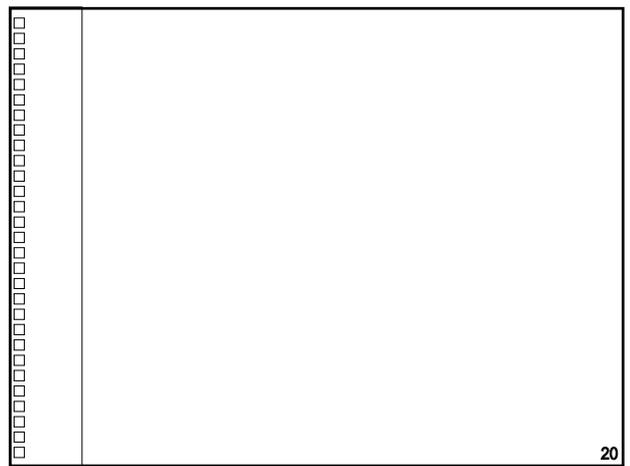
マスメディア等への洪水情報提供

【洪水情報提供】
携帯電話による情報提供

【洪水画像情報提供】
KBS京都放送への提供

〔第2稿 P38〕

19



治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

水害に強い地域
づくり協議会(仮称)

河川管理者 沿川自治体により構成

住民

部会
(日頃から備える)

部会
(洪水時の対応)

部会
(流域で水を貯める)

〔第2稿 P3.6〕

21

治水・防災 5章
5.3.1 洪水

実施

流域内保水機能、貯留機能の強化について検討

森林の保全 [平成15年7月撮影 川西市]

調節池 [平成15年7月撮影 豊能町]

伊丹川
第1貯留槽 第2貯留槽

地下貯留施設

雨水貯留・浸透施設 [平成15年7月撮影 川西市]

〔第2稿 P3.9〕

22

治水・防災 4章
4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

(1) 破堤による被害の回避・軽減

- 1) 日頃から備える
- 2) 洪水時の対応
- 3) 流域で水を貯める
- 4) 堤防強化対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

(2) 浸水被害の軽減

- 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
- 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減

(3) 一連区間整備の完成等

(4) 土砂対策

〔第2稿 P2.1〕

23

緊急堤防補強区間の抽出

＜抽出条件＞

堤防に隣接して人家が密集、堤防が高い区間
既往最大洪水(S35.8洪水)で破堤の危険性のある区間

の両方を満足する区間を原則

〔第2稿 P3.9〕

24

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

＜緊急堤防補強対象区間＞

〔第2稿 P40〕 25

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

＜堤防補強の一例＞

実施にあたり現地に則した具体的補強手法を「淀川堤防強化検討委員会」(H15.4設立)で早急に決定する。

〔第2稿 P40〕 26

河川整備の基本的な考え方

- ・狭窄部の開削や無堤部の築堤は、下流への流量が増え、下流の破堤危険度を増大させる。
- ・下流の河川整備の進捗状況等から工事実施の判断をおこなう。

〔第2稿 P21〕 27

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

- (1) 破堤による被害の回避・軽減
 - 1) 日頃から備える
 - 2) 洪水時の対応
 - 3) 流域で水を貯める
 - 4) 堤防強化対策
- (2) 浸水被害の軽減
 - 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
 - 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減
- (3) 一連区間整備の完成等
- (4) 土砂対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

〔第2稿 P22〕 28

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

- (1) 破堤による被害の回避・軽減
 - 1) 日頃から備える
 - 2) 洪水時の対応
 - 3) 流域で水を貯める
 - 4) 堤防強化対策
- (2) 浸水被害の軽減
 - 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
 - 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減
- (3) 一連区間整備の完成等
- (4) 土砂対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

〔第2稿 P22〕 29

狭窄部上流の浸水常襲地帯(多田盆地)

銀橋

S58.9出水の浸水実績

〔第2稿 P40〕 30

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

□ は、猪名川に関するもの

- (1) 破堤による被害の回避・軽減
 - 1) 日頃から備える
 - 2) 洪水時の対応
 - 3) 流域で水を貯める
 - 4) 堤防強化対策
- (2) 浸水被害の軽減
 - 1) 狭窄部上流の浸水被害の軽減
 - 2) 琵琶湖沿岸の浸水被害の軽減
- (3) 一連区間整備の完成等
- (4) 土砂対策

流域内対策
排水機場運用
高規格堤防
堤防補強

〔第2稿 P23〕 31

治水・防災 4章

4.3.1 洪水

〔第2稿 P23〕 32

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

実施

〔第2稿 P41〕 33

34

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

きぬのべし
関連事業の必要性【絹延橋架け替え】

池田市木部町中之島付近 (S35.8洪水時)

〔第2稿 P41〕 [平成15年2月撮影] 35

治水・防災 5章

5.3.1 洪水

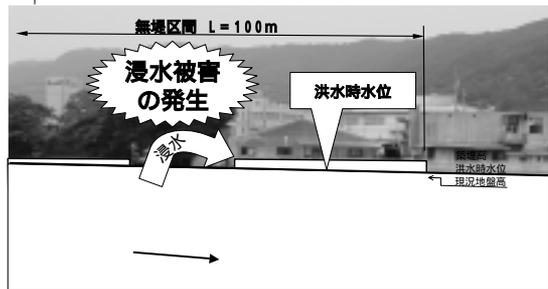
実施

関連事業の必要性

〔第2稿 P41〕 36

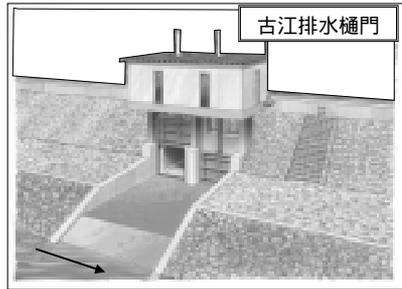
5.3.1 洪水

関連事業の必要性 [古江排水樋門]



5.3.1 洪水

関連事業の必要性



□ は、猪名川に関するもの

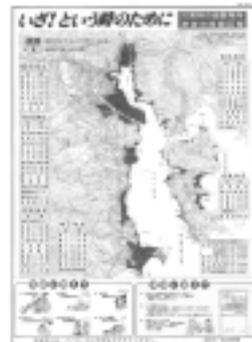
4.3.3 地震・津波

(1)地震

(2)津波

5.3.3 地震・津波

津波ハザードマップの作成・公表の支援



利水

利水の現状の課題

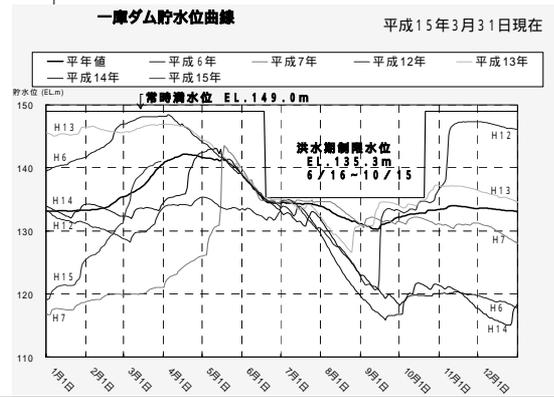
淀川水系の水の恩恵

- 水資源開発による水利用の安定化
- 淀川水系の水が約1700万人の暮らしと経済を支える
- 高度経済成長を支える

淀川水系の水利用の転機

- 上水道の需要増加率の鈍化
- 工業用水道の取水量減少
- 農業用水の水利用実態が変化
- 近年の少雨化傾向により渇水が頻発

近年の少雨化傾向による渇水調整の頻発化



水資源の有効活用に向けて

利水 4章(2稿)

4.4 利水

(1) 水需要の精査確認

- (2) 水利権の見直しと用途転用
- (3) 既存水資源開発施設の再編と運用の見直し
- (4) 水需要の抑制
- (5) 渇水への対応

水需要の確認

実施

◆ 水需要の精査確認

標準的な水需要予測の手順



適切な水利権許可・精査確認結果の公表

水資源の有効活用に向けて

利水 4章(2稿)

4.4 利水

- (1) 水需要の精査確認
- (2) 水利権の見直しと用途間転用**
- (3) 既存水資源開発施設の再編と運用の見直し
- (4) 水需要の抑制
- (5) 渇水への対応

実施

用途間転用の関係機関との調整

農業用水の実態把握・許可水利への切替の促進

実績取水量把握に向けた支援の検討
許可水利権への切替に向けた指導強化
地域の水環境（環境用水、防火用水等）
に関する要望への配慮

水資源の有効活用に向けて

利水 4章(2稿)

4.4 利水

- (1) 水需要の精査確認
- (2) 水利権の見直しと用途間転用
- (3) 既存水資源開発施設の再編と運用の見直し**
- (4) 水需要の抑制
- (5) 渇水への対応

検討

取水実態をよりの確に把握



一庫ダムによる効率的な補給

水資源の有効活用に向けて

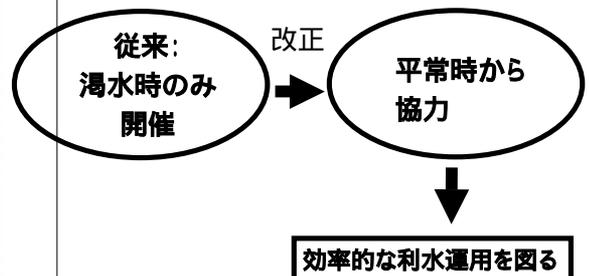
利水 4章(2稿)

4.4 利水

- (1) 水需要の精査確認
- (2) 水利権の見直しと用途間転用
- (3) 既存水資源開発施設の再編と運用の見直し
- (4) 水需要の抑制**
- (5) 渇水への対応**

実施

協議会による対応



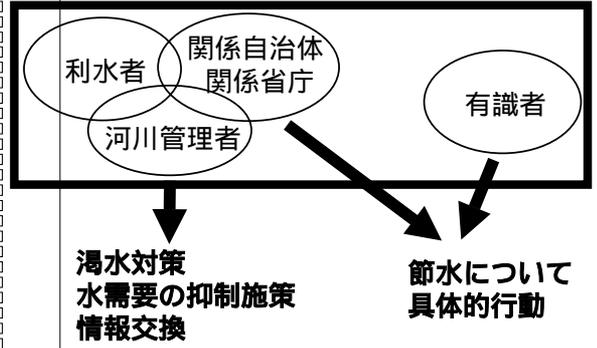
水資源の有効活用に向けて

利水 4章(2稿)

4.4 利水

- (1) 水需要の精査確認
- (2) 水利権の見直しと用途間転用
- (3) 既存水資源開発施設の再編と運用の見直し
- (4) 水需要の抑制**
- (5) 渇水への対応**

水需要の抑制・渇水への対応



利用

利用 4章(2稿)

4.5.1 水面

4.5.2 河川敷

- (1) 利用**
- (2) 違法行為
- (3) ホームレスへの対応
- (4) 迷惑行為

4.5.3 舟運

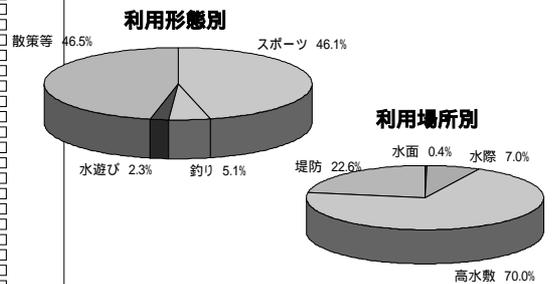
4.5.4 漁業

□ は、猪名川に関するもの

河川敷(利用状況)

平成12年度猪名川河川空間利用実態調査業務より

河川空間利用状況の推計



利用者数の年間推計値: 248万人

利用 4章(2稿) □ は、猪名川に関するもの

4.5.1 水面

4.5.2 河川敷

(1)利用

(2)違法行為

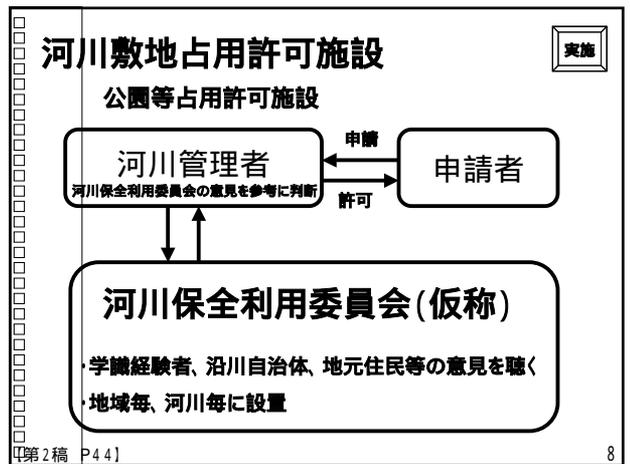
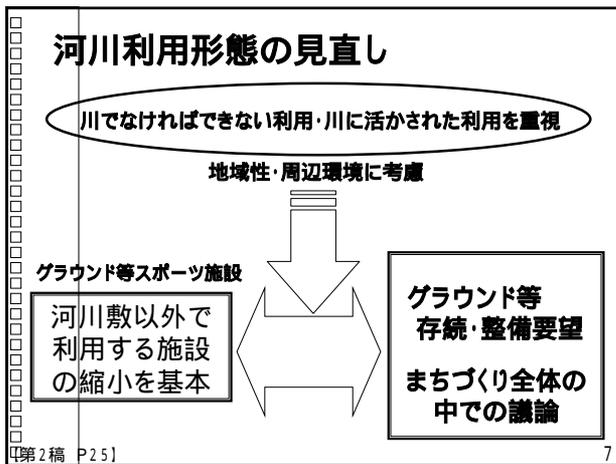
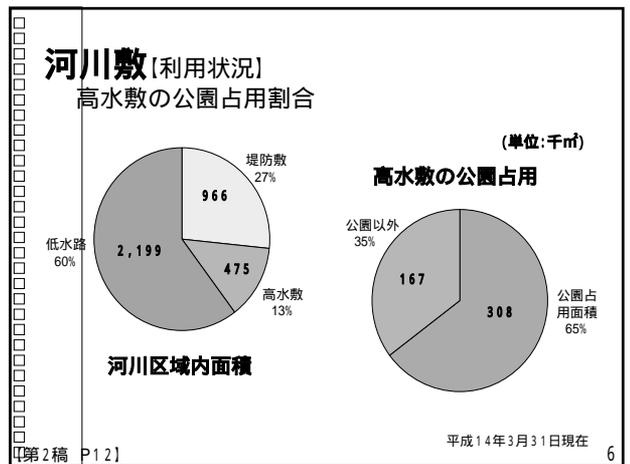
(3)ホームレスへの対応

(4)迷惑行為

4.5.3 舟運

4.5.4 漁業

5



利用 4章(2稿) □ は、猪名川に関するもの

4.5.1 水面

4.5.2 河川敷

(1)利用

(2)違法行為

(3)ホームレスへの対応

(4)迷惑行為

4.5.3 舟運

4.5.4 漁業

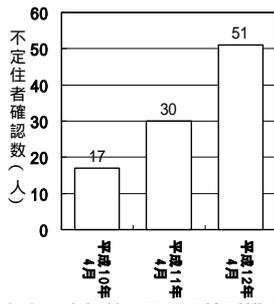
9



ホームレスの現状と対策

実施

確認数の経年的な動向



「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づき、関係自治体と一体となって、適正な利用を推進

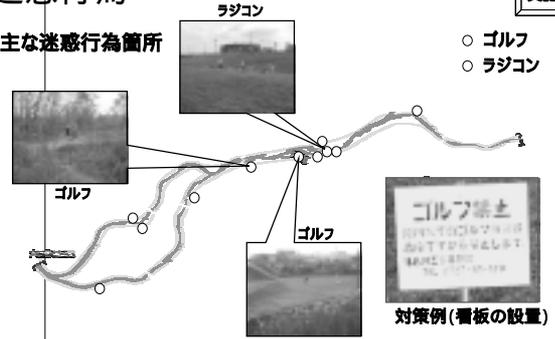
〔第2稿 P45〕

11

迷惑行為

実施

主な迷惑行為箇所



対策例(看板の設置)

啓発活動を図る

〔第2稿 P45〕

12

利用 4章(2稿)

□ は、猪名川に関するもの

4.5.1 水面

4.5.2 河川敷

(1) 利用

(2) 違法行為

(3) ホームレスへの対応

(4) 迷惑行為

4.5.3 舟運

4.5.4 漁業

13

河川環境の保全・再生



水産資源の保護

実施

〔第2稿 P45〕

14

維持管理

【第2稿 P46】

1

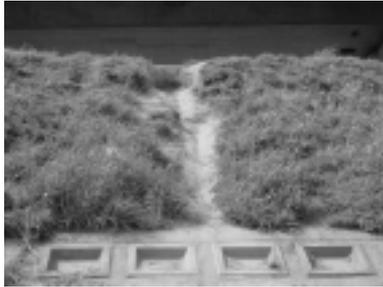
維持管理

【第2稿 P46】

2

河川管理施設の機能の保持 堤防補修(補修前)

実施



平成15年5月 川西市小花地先

【第2稿 P46】

3

河川管理施設の機能の保持 堤防補修(補修後)

実施



平成15年6月 川西市小花地先

【第2稿 P46】

4

河川管理施設の機能の保持 護岸補修(補修前)

実施



平成15年3月 尼崎市東園田町地先

【第2稿 P46】

5

河川管理施設の機能の保持 護岸補修(補修後)

実施



平成15年6月 尼崎市東園田町地先

【第2稿 P46】

6

河川管理施設の機能の保持 堤防除草

実施



平成13年5月 尼崎市田能地先



平成14年5月 尼崎市東園田町地先

【第2稿 P46】

7

河川管理施設の機能の保持 刈草処理(再資源化处理)

実施



(堆肥化)

平成14年 木津川(北河原地先)

【第2稿 P46】

8

河川管理施設の機能の保持 堤防・護岸以外の河川管理施設

実施



神田排水樋門 平成13年11月 池田市神田地先

【第2稿 P46】

9

河川管理施設の機能の保持 堤防・護岸以外の河川管理施設

実施



神田川排水機場 平成13年11月 池田市神田地先

【第2稿 P46】

10

河川管理施設の機能の保持 観測施設 小戸水位観測所

実施



平成13年11月 池田市西本町地先

見野雨量観測所



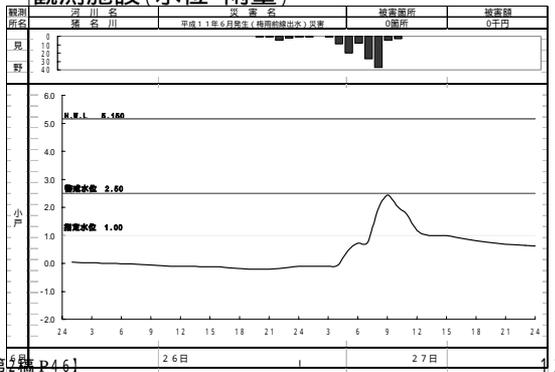
平成13年11月 川西市見野大根畑

【第2稿 P46】

11

河川管理施設の機能の保持 観測施設(水位・雨量)

実施



【第2稿 P46】

12

許可工作物の適正な管理 実施

井堰



平成15年6月 池田市新町地先
【第2稿 P47】

樋門



平成14年3月 伊丹市西桑津地先

13

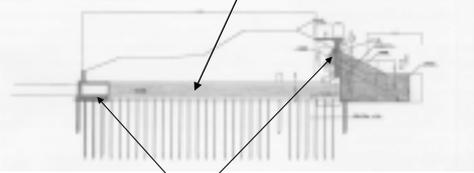
許可工作物の適正な管理 実施
利用されていない施設の撤去指導

操作台撤去前



平成8年3月 尼崎市高田町地先

モルタル充填（残存）



操作台等撤去



【第2稿 P47】 14

河道内維持 実施
樹木の伐採と管理



平成14年7月 池田市神田地先
【第2稿 P47】

15

河道内維持 実施
樹木の伐採と管理



➔



【第2稿 P47】 16

河道内維持 実施
安全利用のための対応

緩傾斜坂路



平成15年1月 伊丹市森本地先
【第2稿 P47】

手すり付階段工



平成14年3月 川西市小戸地先

17

河道内維持 実施
安全利用のための対応



平成15年7月 川西市加茂地先



【第2稿 P48】 18

河道内維持
安全利用のための対応

実施

【第2稿 P48】

19

河道内維持
安全利用のための対応

実施

平成14年5月 川西市小花地先

平成14年5月 川西市小花地先

【第2稿 P46】

20

河道内維持
不法投棄の防止対策

実施

平成12年2月 豊中市利倉西地先

平成12年1月 池田市木部町地先

【第2稿 P48】

21

河道内維持
不法投棄の防止対策(巡視)

実施

平成13年10月 伊丹市森本地先

平成14年5月 川西市出家地先

【第2稿 P48】

22

河道内維持
不法投棄の防止対策(監視)

実施

平成13年11月 伊丹市下河原地先

平成15年3月 伊丹市下河原地先

【第2稿 P48】

23

河道内維持
河川愛護活動(住民による清掃)

実施

【第2稿 P48】

平成15年5月 尼崎市食満地先

24

河道内維持

実施

河川愛護活動(啓発活動)



【第2稿 P48】

平成15年7月 伊丹市森ノ木

25

河道内維持

実施

河川愛護活動(啓発活動)



【第2稿 P48】

26

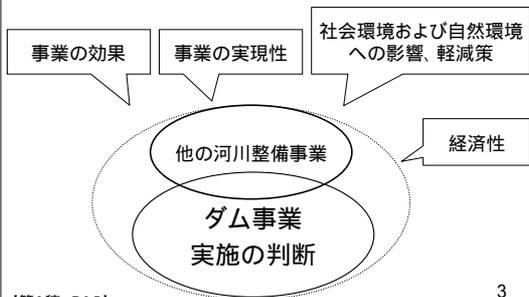
ダム

1

ダム

2

ダム計画の方針



【第2稿 P27】

3

ダム計画の方針

□ は、余野川ダムに関するもの

琵琶湖における急速な水位低下と低い水位の長期化が生態系に及ぼす影響

狭窄部等の開削は当面実施しないことによる狭窄部上流部の当面の浸水被害軽減

近年頻発している渇水に対する安全度の確保

既存ダム群の再編成

【第2稿 P27】

4

・狭窄部上流多田地区では、近年において度々浸水被害が発生
・周辺の宅地化が進行中



早急に浸水被害の軽減を図る

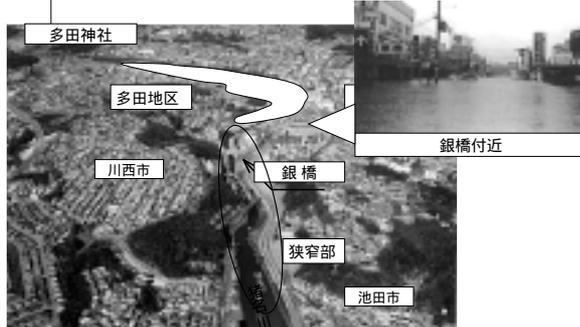


既往最大規模の洪水に対して被害軽減を目標

【第2稿 P22】

5

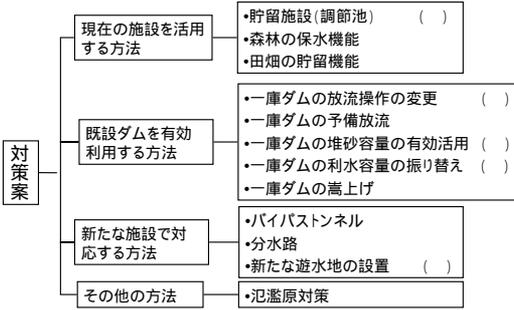
S58.9洪水の被害状況



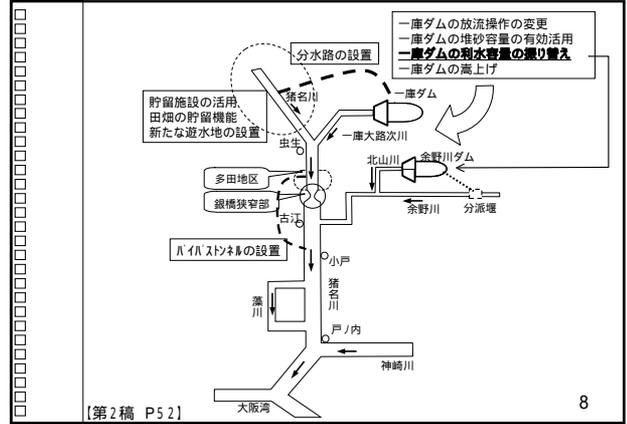
銀橋を含む狭窄部と上流の市街地(下流から上流を望む)
【第2稿 P22】 平成13年2月撮影

6

見直し・検討結果



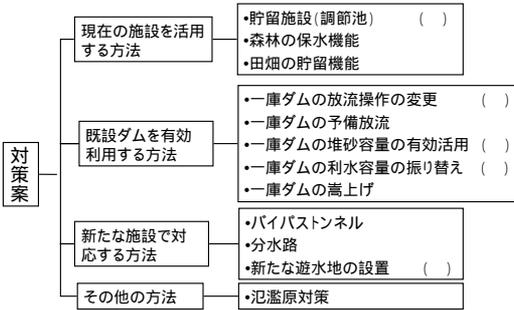
【第2稿 P52】 ().....狭窄部上流の浸水被害軽減に有効な対策 7



【第2稿 P52】

8

見直し・検討結果



【第2稿 P52】 ().....狭窄部上流の浸水被害軽減に有効な対策 9

貯留施設(調節池)

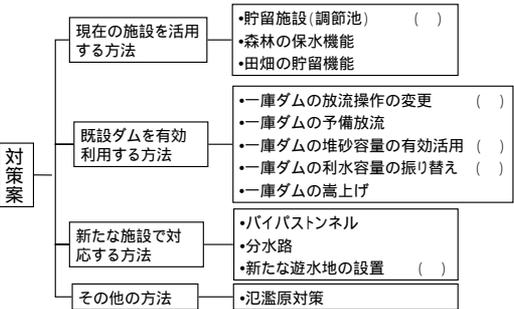


平成15年3月7日撮影 猪名川パークタウン内調節池

【第2稿 P52】

10

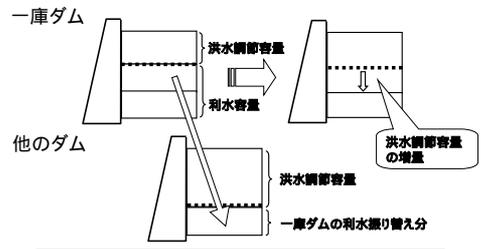
見直し・検討結果



【第2稿 P52】 ().....狭窄部上流の浸水被害軽減に有効な対策 11

一庫ダムの利水容量の振り替え

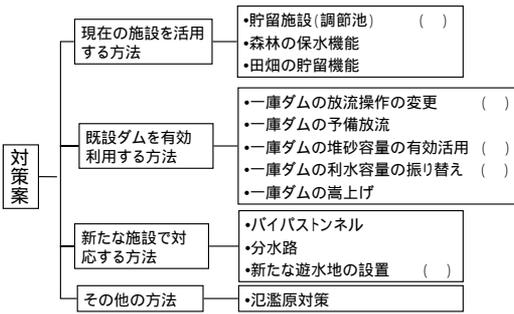
一庫ダムの利水容量の振り替えのための貯留施設として余野川ダムが有効



【第2稿 P52】

12

見直し・検討結果



【第2稿 P52】 ().....狭窄部上流の浸水被害軽減に有効な対策 ¹³

新たな遊水地の設置

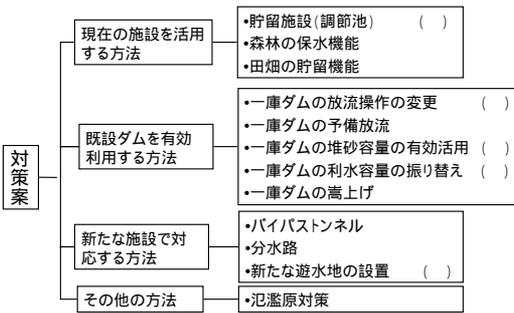


平成15年3月7日撮影 猪名川上流部(猪名川町)

【第2稿 P52】

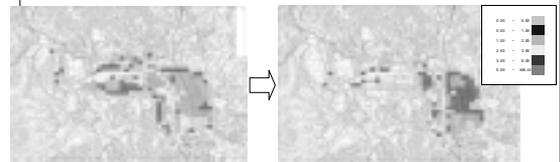
14

見直し・検討結果(狭窄部上流の浸水被害軽減効果)



【第2稿 P52】 ().....狭窄部上流の浸水被害軽減に有効な対策 ¹⁵

・被害額 : 約630億円 約290億円
 ・浸水戸数: 床上浸水家屋数 1,140戸 760戸
 床下浸水家屋数 290戸 220戸



対策前

有効な対策を全て実施後

【第2稿 P52】

16

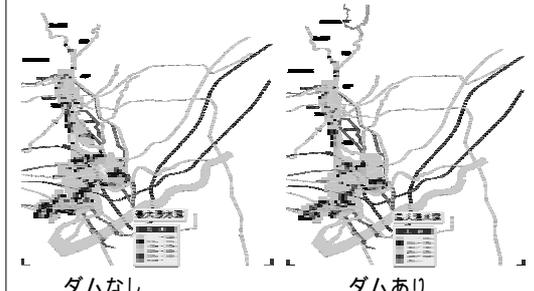
見直し・検討結果(猪名川下流部の浸水被害軽減効果)

余野川ダムは猪名川下流部の浸水被害を軽減する効果がある。

【第2稿 P52】

17

昭和28年9月洪水×1.5の場合
 被害額 約2兆円 被害額 約1兆6千億円



ダムなし

ダムあり

【第2稿 P52】

18

今後の見直し・検討

検討

近年の少子高齢化社会の到来、人口増の緩和、工場の海外移転や資源循環型への転換等、社会経済の変化は急変



水利権量と実水需要量に剥離



・今後の水需要を利水者に確認し、厳正に吟味

【第2稿 P52】

19

水需要の精査確認、治水計画、猪名川及び余野川の河川環境の見直しにより貯水池規模が変更



・余野川ダムの貯水池規模の見直し並びに余野川ダムおよび一庫ダムの貯水池運用の変更に伴う環境等の諸調査

・土砂移動の連続性を確保する方策の検討

【第2稿 P52】

20

調査・検討中における工事の実施について

調査・検討中の間は、地元の地域生活に必要な道路や、防災上途中で止めることが不適當な工事以外は着手しない。

【第2稿 P28】

21



【第2稿 P28】

22